【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第１部門第２区分
【発行日】令和2年2月27日(2020.2.27)

【公開番号】特開2018-149167(P2018-149167A)
【公開日】平成30年9月27日(2018.9.27)
【年通号数】公開・登録公報2018-037
【出願番号】特願2017-48594(P2017-48594)
【国際特許分類】
Ａ６１Ｂ　5/022　(2006.01)
Ａ６１Ｂ　5/0225　(2006.01)
Ａ６１Ｂ　5/00　(2006.01)
Ａ６１Ｂ　10/00　(2006.01)
【ＦＩ】
Ａ６１Ｂ　5/02　６３４Ｅ
Ａ６１Ｂ　5/02　６３６Ｆ
Ａ６１Ｂ　5/00　Ｄ
Ａ６１Ｂ　10/00　Ｈ

【手続補正書】
【提出日】令和2年1月16日(2020.1.16)
【手続補正１】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００８３
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００８３】
続いて、血圧計２０は、図６中のステップＳ１０，Ｓ１２の処理を実行した後、仰臥位状態から立位状態に移行するように被検者に報知する。具体的には、血圧計２０のプロセッサ２３０（報知部）は、仰臥位状態から立位状態への移行を促す情報をディスプレイ２６０に表示する。なお、血圧計２０にスピーカを搭載している場合、プロセッサ２３０は、当該スピーカを介して、当該情報を音声出力してもよい。
【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００８６
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００８６】
（５）上述した実施の形態において、コンピュータを機能させて、上述のフローチャートで説明したような制御を実行させるプログラムを提供することもできる。このようなプログラムは、コンピュータに付属するフレキシブルディスク、ＣＤ－ＲＯＭ（Compact Disk Read Only Memory）、二次記憶装置、主記憶装置およびメモリカードなどの一時的でないコンピュータ読取り可能な記録媒体にて記録させて、プログラム製品として提供することもできる。あるいは、コンピュータに内蔵するハードディスクなどの記録媒体にて記録させて、プログラムを提供することもできる。また、ネットワークを介したダウンロードによって、プログラムを提供することもできる。